このアンケートはＨＰ上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

夏季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	３週間
ＹＮＵでの所属学部、学年 (語学研修時)	経済学部　４年生

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）
リスニング力とスピーキング力が向上し、特に日常会話で使われる実践的なフレーズを身につけることができた。
② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点
スピーキングの時間が多く、実際に英語を話す機会を多く持てた点が良かった。学んだ表現を実際の会話で使うことで、スピーキング力を伸ばすことができた。
③ 語学研修の感想
学生最後の夏に、オーストラリアで貴重な経験をし、最高の思い出を作ることができた。英語力を伸ばすだけでなく、現地の文化や人々との交流を通して、忘れられない充実した時間を過ごすことができた。
④ 後輩へのアドバイス
迷っているなら、ぜひ一歩踏み出して挑戦してみてください。
⑤ 研修中の写真 (各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)





気球に乗ったときの写真

このアンケートはＨＰ上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

夏季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	9/7～9/25
ＹＮＵでの所属学部、学年 (語学研修時)	経済学部１年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

一番変化したのはスピーキングだと思う。渡航前にスピーキングの練習がちゃんとできていたわけではないが、最低限のコミュニケーションは何とか英語でできるだろうと思っていた。しかし、最初のころは、英語を話そうとすると、頭の中で正しい英語を組み立てるために考えすぎたり、そもそも英単語が出てこなかったりして、簡単なコミュニケーションをとることすら、想像以上に難しいと痛感させられた。しかし、３週間現地で過ごすことで、英語をミスなく話せるようになったというよりは、多少間違えても英語で自分から話してみようという気持ちが生まれるようになった。英語で話すことによる抵抗感がなくなり、自身をもって話せるように変化した。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

良かった点としては、学校で自分から積極的に英語を使おうと努力したところである。特に、中国人や韓国人など、日本人以外の人とは、英語でしかコミュニケーションが取れないため、いかに今の英語力で、自分の意見を相手に伝えるか、とても考えさせられた。また、学校以外でも、お店の人やホストファミリーが使っている英語に注目し、自分でも使ってみようとしたところがよかった。普段の英語学習では中々出てこない、ネイティブ特有の表現方法や単語が出てくることも多く、分からない単語を積極的にホストマザーに質問したのも、とてもいい勉強になった。逆に、学校で日本人の友達と会話をするときは、日本語に頼ってしまうこともあったのが反省点である。

③ 語学研修の感想

大学生になり、新しいことに挑戦をしてみたいという気持ちで、今回の留学プログラムに応募したが、実際に日にちが近づくにつれ、本当に向こうで３週間やっていけるのかという不安が大きくなっていった。しかし、留学が終わった今の感想としては、心から留学に申し込んでよかったと思っている。新たな人ともたくさん出会え、自分が今まで知らなかった文化にも触れることができ、今後の自分の人生の糧になる大きな経験が得られた。

④ 後輩へのアドバイス

一生に一度の機会だと思い、留学中は後悔のないように過ごすことが大事だと思います。（気になったことには積極的にトライすることがおすすめです。）英語に関しては、一度恥を捨てて、間違っていてもたくさん話そうとする心意気がとても大事だと思います。

⑤ 研修中の写真

(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)

①コアラサンクチュアリのカンガルー



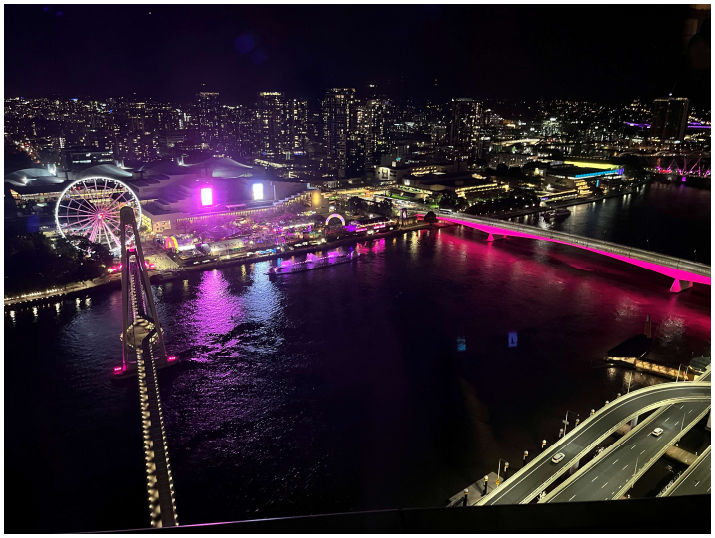
②ノースストラドブローク島の風景



③学校の近くにあった教会



④ブリスベンの夜景



このアンケートはＨＰ上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

夏季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	2026 年９月７日～2026 年９月 25 日（３週間）
ＹＮＵでの所属学部、学年 (語学研修時)	経済学部４年

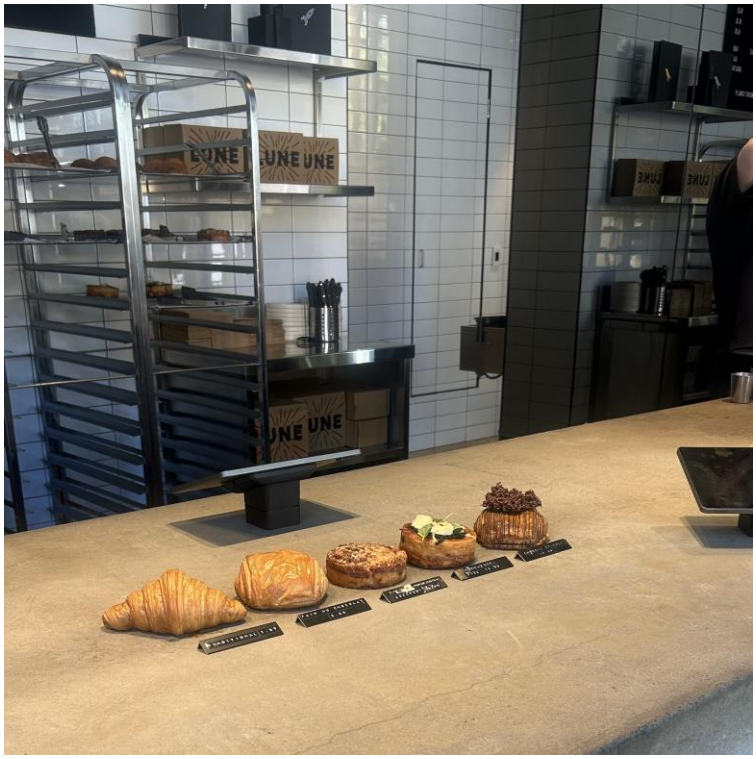
① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）
４年次に研修に参加したこともあり、大学入試以来、英語をしっかり勉強する機会が少なかったため、英語に自信がない状態で参加しました。渡航前に受験した IELTS では、スピーキングで面接官の話す英語をほとんど聞き取ることができず、現地でしっかりコミュニケーションが取れるか不安でした。研修中は、授業でスピーキングやディスカッションをする機会が多く、ホームステイ先でも英語で会話をしていたため、リスニングやスピーキングの力は少し上がったと感じています。３週間なので飛躍的に伸びたわけではありませんが、間違いを恐れずに英語を使えるようになったことは大きな成長だと思います。
② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点
エッセイの書き方や文法の授業だけでなく、ペアワークやディスカッションの時間が多く、英語を話す機会が多かったことがよかったです。ペアの人が私の拙い英語でもうなずきながら丁寧に聞いてくれたので、自分も一生懸命伝えようとすることができました。今までは、言いたいことを伝えられないときに日本語や翻訳機に頼ってしまうこともありましたが、今回は自分の知っている単語を使って言い換えるなど、何とか英語で伝えることを意識できました。一方で、単語や文法の知識不足を感じる場面も多かったので、今後はそこを勉強していきたいです。
③ 語学研修の感想
大学の授業は８時 30 分から 13 時までと短かったため、学校帰りにブリスベンの街を観光したり、ショッピングに行ったりと、大学以外の時間も充実していました。ホームステイでは３食用意していただき、毎回の食事を楽しみに生活することができました。７歳と０歳の子どもがいたので、家に帰ってからもホストファミリーと話したり、一緒に映画を見たりして楽しく過ごしました。休日には電車でゴールドコーストのビーチに行くなど、観光も楽しむことができました。英語だけでなく、現地の生活や文化にも触れることができ、充実した３週間になりました。
④ 後輩へのアドバイス
英語力に自信がなく、語学学校やホームステイに不安を感じていても、実際に行ってみると、相手はこちらの言いたいことをくみ取ろうと丁寧に話を聞いてくれます。そのため、英語が完璧でなくても、間違いを恐れずに話してみることが大切だと思います。私自身も最初は英語でのコミュニケーションに不安がありましたが、現地で生活するうちに、分からないことがあっても何とか伝えてみようと思えるようになりました。３週間という期間は、初めての留学に挑戦するにはちょうどよい長さだったと感じています。
⑤ 研修中の写真 (各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



ブリスベンモニュメント



ゴールドコーストのビーチ



学校帰りに行ったクロワッサン屋さん

このアンケートはＨＰ上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

夏季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	９/6～９/26
ＹＮＵでの所属学部、学年 (語学研修時)	経営学部２年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）
研修前は、自分の英語力は２年前の受験英語の知識のみであり、英語でホストファミリーや現地の人とコミュニケーションが取ることができるのか、非常に不安であった。だが、実際に渡航した後は、中学生で学ぶような簡単な単語や用法でも相手と会話することができることを実感し、英語で話すことへの自信や抵抗感の減少につながった。また、現地で英語を日常的に使用することで英語のリスニング能力は向上したと感じている。
② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点
語学研修の授業における取り組みでよかった点は、様々な国のクラスメイトと会話することができた点だ。英語で相手とコミュニケーションを取ることは難しくはあったが、ブリスベンのおすすめのスポットやお店を聞いたりと楽しく交流することができた。一方、反省点としては、日本人が多いクラスであったため、日本人とペアワークをする際に日本語で少し話してしまったことが挙げられる。
③ 語学研修の感想
初めはブリスベンの治安や盗難・スリのリスク、知らない土地や英語を話すことについての不安が尽きなかった。また、渡航して最初の１日はホストファミリーの家のルールに混乱したり、大学への通学方法に不安を覚えたりと大変なことも多かったが、毎日大学終わりにブリスベン市内の観光や、週末には足を伸ばして遠出したりと楽しいことも多く、毎日がとても充実したものとなった。また、様々な経験をすることで、今回の語学研修の大きな目的である英語力の向上に加え、自分自身を改めて見直す機会となり、視野を広げることができたとも感じている。
④ 後輩へのアドバイス
渡航前や初めは治安や様々なことに対して大きな不安を感じると思いますが、ブリスベンの治安はとてもよく、貴重品の管理をしっかりとしていれば何ら問題がないということ、そして自分なりに行動すれば大抵のことはなんとかなる、ということを私が今回の語学研修で実感したため、安心して研修を楽しんでもらいたいです。また、研修中はどんなに小さいことでもわからないことがあればホストファミリーにすぐ質問すること、困ったことがあれば素直に友達やホストファミリーに相談すること、友達に積極的に話しかけて一緒に市内を回ろうと誘うなど、自分から動かなければ何も始まりません。逆に、自分から動けば本当に貴重な経験をすることができます。恐れずに、自分からたくさん行動して現地を目一杯楽しんでほしいです！
⑤ 研修中の写真 (各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



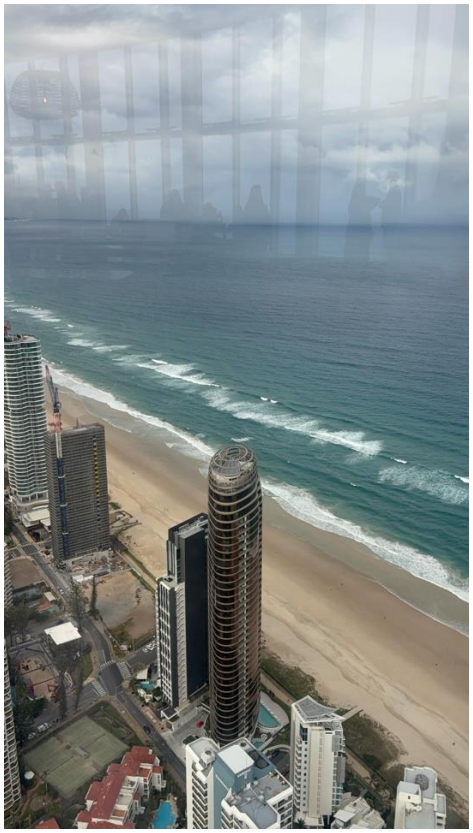
ホストファミリーが初日にコアラセンターへ連れ出してくれました



ブリスベン市内の写真です。街はとても開放的で素敵でした！



Kangaroo Point からの景色です。
ブリスベンの景色を一望することができます。



ゴールドコーストにあるスカイポイント展望台からの景色です。
77 階からの景色は格別でした！

このアンケートはＨＰ上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

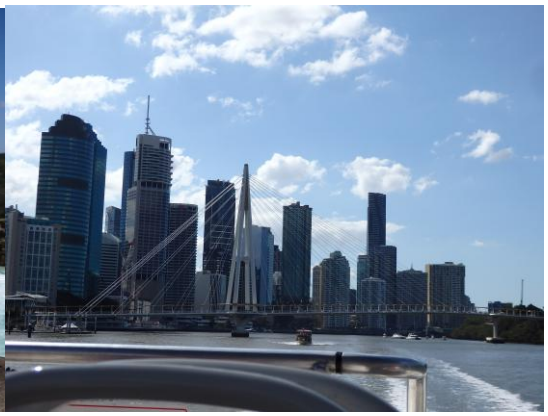
夏季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	９月５日～９月２６日
ＹＮＵでの所属学部、学年 (語学研修時)	理工学部　機械・材料・海洋系学科　機械工学 EP　一年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）
留学、海外渡航経験なし、英会話教室等に通ったこともなく英語力は大学受験で必要な並程度のもので参加しました。検定や学校の学習で必要な英語力という観点では研修の前後での変化は感じられませんが、研修中の授業や町で様々な人との会話を通して、簡単な単語で自分の言いたいことをまとめる力、日常生活でよく出てくるフレーズ等を身に着けることができました。
② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点
英語の文法やライティングの座学の授業だけでなく、スピーキングの時間も設けられていました。そこでは約 20 人のメンバーからランダムにペアを作って与えられた質問をしあうというもので、日本人の留学生は多かったものの、他のアジア系の学生と英語で会話をし合いお互いの文化やオーストラリアの文化について沢山知ることができました。自分と同じように異国の地での生活に慣れていない学生も多く、感情の共有の時間という側面でも、とても有意義な時間になりました。
③ 語学研修の感想
初めての海外で渡航前の不安はかなり大きかったですが、明るく優しいホストファミリーとクラスメイトに恵まれ、充実した３週間を過ごすことができました。三週間も時間があるとだんだん意識が緩んでしまいそうになりますが、スマホから少し距離を取って翻訳に頼らず自分の言葉で話しかけてみたり、上手にできなくてもどかしかった会話をその日の夜に少し振り返ってみるたりするなど、アウトプットが目と鼻の先にある環境を自分なりに最大限活用できたと思います。語学研修のみならず毎日放課後にブリスベンの街を散策して、有名なお店や施設に沢山立ち寄って観光ができたのも、とても楽しかったです。
④ 後輩へのアドバイス
クラスメイトや先生は、お互いの英語能力が完璧でないことをしっかり理解しているので、日本語が話せない海外のクラスメイトに積極的に話しかけに行くことはとても良い挑戦だと思います。前述のようなスピーキングの時間も然り、日本人以外とのコミュニケーションはすべて英語で行われます。一か月ほどの付け焼刃でも良いので、事前にある程度英語を学習しておくことをお勧めします。
⑤ 研修中の写真 (各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



ノースストラドブローク島



ブリスベン川のフェリーから撮った写真

このアンケートはＨＰ上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

夏季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	2026 年９月６日～９月 26 日
ＹＮＵでの所属学部、学年 (語学研修時)	経営学部４年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

英語力に関してはあまり伸びた自覚はない。IELTS の結果としては、スピーキングとリスニングが向上していたため、多少の英語力の伸びはあったようである。英語力を伸ばしたというよりは、現状の英語力で伝わるような術を身につけられた感覚である。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

スピーキングの授業が多く、アウトプットの機会が多く設けられているのがよかった。クラス内の仲もよく、クラス内の交流が活発であったため、積極的に発言することができた。インプットの量を事前に増やしておけばもっと有意義に過ごせたのではないかと反省している。

③ 語学研修の感想

非常に満足できた語学研修だったと感じている。英語学習という面では物足りなく感じる人もいるかもしれないが、周辺を観光したり新しい友人を作ったりと、「何でもない日」が一日もない充実した３週間を送ることができた。平日午後と休日は全て自由と、自由時間が非常に多く、自分で何をするのかによって充実度が左右される研修であった。友人が外に連れ出してくれたことでブリスベン周辺の名所や押さえておきたいアクティビティを行えることができたので、友人たちには感謝してもしきれない。大学のクラスメイトは基本留学生ばかりで日本人が大半だが、何かしらの目的をもって来ている生徒が多いため、基本的に良い人が多く友人を作りやすい環境であった。

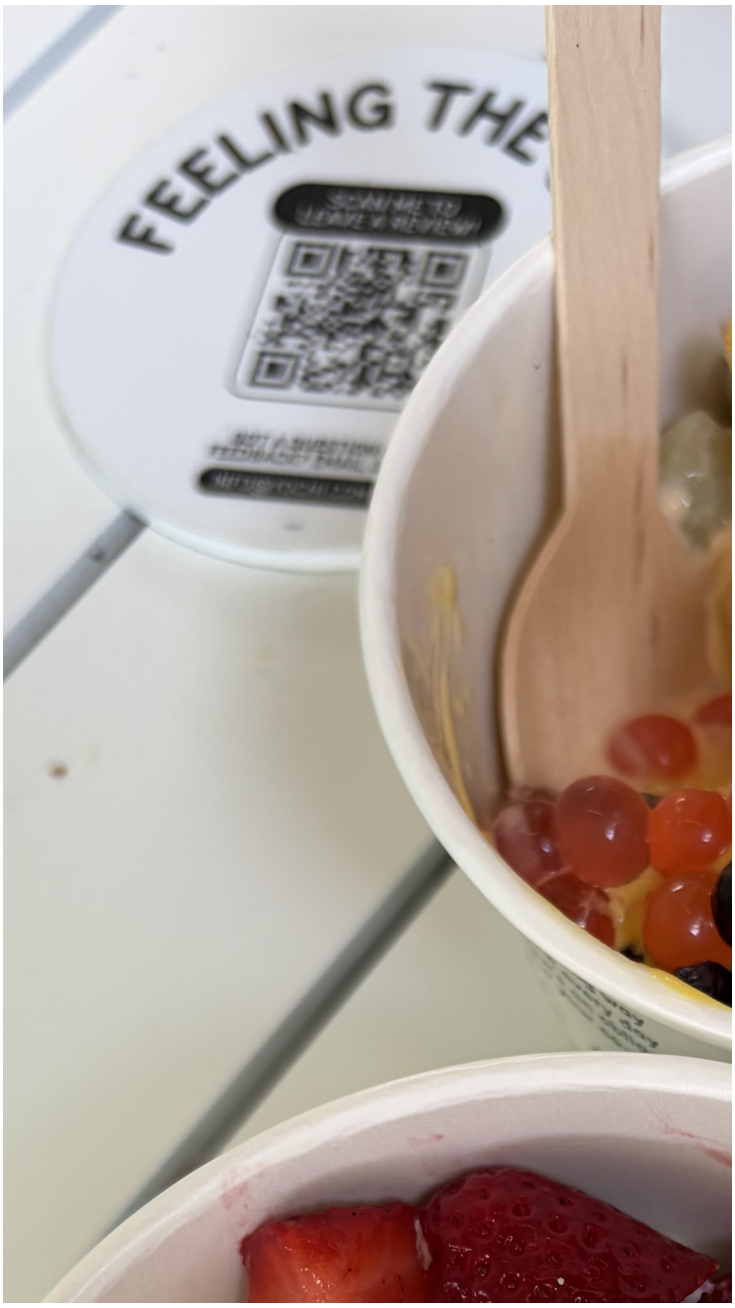
④ 後輩へのアドバイス

事前にやりたいことをリストアップしておくと充実度が格段に上がります。自由時間が本当に多いため、大小含めて 20 個ほどリストアップしておいてもすべてこなせるのではないでしょうか。

実生活面になってしまいますが、キャッシュレス決済が進んでおり、クレジットカードが必須です。Visa,MasterCard どちらも作っておく、スマホにもカードを利用登録しておくと安心です。公共交通機関の利用から飲食まですべてカードで完結します。時差や治安などのギャップが少なく、初めての海外にもおすすめです。

⑤ 研修中の写真

(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



Yo-Chi というオーストラリアで有名なフローズンヨーグルト＆アサイーボウル専門店です。



ゴールドコーストに訪れた際の、スカイデッキからの夜景です。



ローパイン・コアラサンクチュアリで見かけたコアラです。
オーストラリアの有名な動物はほぼいるため、おすすめです。

このアンケートはＨＰ上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

夏季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	9/5～9/26
ＹＮＵでの所属学部、学年 (語学研修時)	理工学部３年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

今回の留学のきっかけや目的は、英語力を高めたかったことと、南半球の国に行きたかったことです。今回の留学で立てた目的は半分達成できました。体験でリスニング力は上がったと思っていたけれど，英語力は帰国後に受けたテストの結果がほとんど落ちていたので、なにがダメだったんだろうと落ち込み中。今 AI に指導してもらいながら英語で毎日チャットしてます。南半球の国に行って、その国の文化や歴史、今の様子を肌で感じるということに関してはかなり達成できたと思う。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

受講したクラスのスケジュールは、8:30-10:30, 11:00-13:00 の 2 コマ構成。他クラスと英語でコミュニケーションをしたり、資料を作ってプレゼン発表をしたり、クラスレクでマウントクーサにいったり、映画を英語で見たりした。1 週間に一回、先生が英作文を添削してくれたので、その時に文法やコロケーションについての疑問点を直接聞きに行ったりした。授業では teams, one note をメインで使った。マウントクーサに行く時に、先生とたくさん話すようにした。私のクラスは日本人の学生が多かったが、クラス内では英語のみを話すよう決めたことで、日本語に頼らない環境を作った。他の国から来ている学生とも積極的に交流するようにした。授業で出される課題は、英作文、表の穴埋めといった宿題がほとんどだった。毎週テーマがあって、それに沿ってオーストラリアの環境問題や、幸福とは何かといった哲学的な題について考え意見を交換した。

ノートパソコンが必要だと大学から事前に伝えられていたため、持参した。ほとんどの授業で使った。学校スタッフ・先生については、月水金と火木で担当の先生が変わっており、どちらの先生も明るく親切だったため授業の雰囲気がよく、質問もしやすかった。他のクラスの先生では、かなり厳しい方もいたそう。

③ 語学研修の感想

留学前にはホストファミリーと意思疎通が取れるかどうか心配していました。ホストファザーのオーストラリア訛りが強く、初日はほとんど聞き取れませんでした。ホストマザーがアフリカ出身の方だったので、そちらの郷土料理やメキシコ料理がよく出ました。スパイスを少し減らしてもらえるかとお願いしたところ、マイルドな味の料理を作ってくれました。自然系のアクティビティに一人で何度も行っていたら、山道ドライブに誘っていただけました。火曜日に親戚が集まって晩ご飯を食べる日があり、そこでいろいろなことを教えていただけました。皆さんとてもやさしかったです。

留学先の街は治安がとてもよく、日本とほとんど変わらない緊張感で生活できました。町の中に自然が多く、交通網も整備されていてとても暮らしやすかったです。かなり都会的でした。親切かつフレンドリーな方が多かったです。ブリスベンの社会問題としてホームレスの方々が以前から挙げられていて、街中でもたびたび見かけました。2032 年の夏季オリンピック開催地なので、工事現場を多く目にしました。交通手段については、クイーンズランド州政策により、一回の乗車が 50 セントと

格安なのでとても通学しやすかった。放課後に何処か行く時も、交通費のことを考えなくていいのはとても助かった。

授業でマウントクーサに行くアクティビティに参加した。とてもいい天気で、先生から町の詳細を聞くことができ英語の勉強になった。放課後についてはほとんど一人で散策していたが、たまにホストファミリーとドライブに行ったり、ホームステイ先で出会った学生と一緒に出掛けたりした。

④ 後輩へのアドバイス

アジア系、特に日本人が多い学校だったので、初めての語学研修にはぴったりだと思います。ただ意識しないと日本語を使ってしまうので、私は教室内では絶対に英語しか使わないと決めて生活していました。

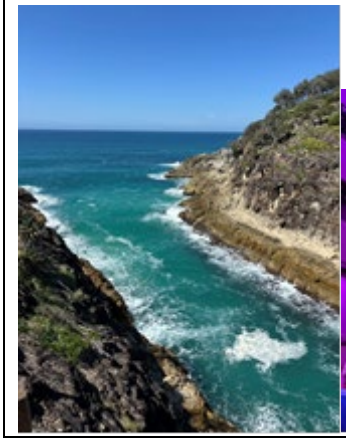
オーストラリア訛りは本当に聞き取りにくいですが、ホームステイを受け入れているご家庭の方は意思疎通があまりできないことに慣れていることが多いと思うので、何度も聞き返すことをお勧めします。よくわかっていないのに OK といってしまって、あとですれ違いが生じることの方が大変だと思います。財布やスマホはポケットに入れないでください。知り合いが自然公園で財布を落として、帰ってきませんでした。治安は良いですが、落としたら二度と戻ってこないと思ってください。

⑤ 研修中の写真
(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)





↑左から，イグアナ，ゴミ箱どり，オウムの群れ(すべて野生，街中でよく見かけました)
↓左から，ノースストラドブローグ島，文化センターでのオルガンコンサート（ブリスベンフェスティバルのため無料)，ゴールドコースト





このアンケートはＨＰ上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

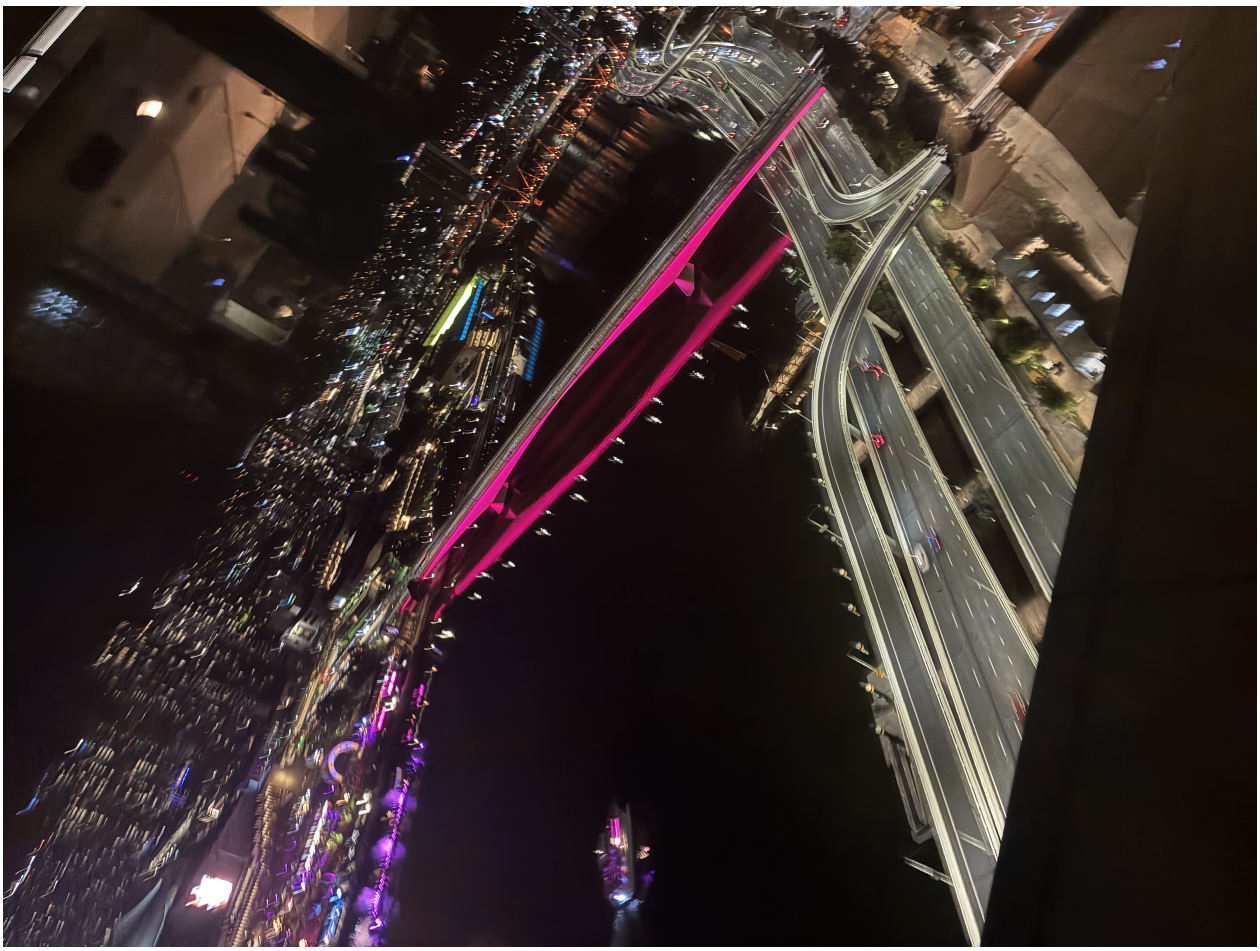
夏季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	
ＹＮＵでの所属学部、学年 (語学研修時)	都市科学部、２年生

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）
ホストファミリーや現地の方々との会話を通して主にリスニング力と自分の思っていることをボディランゲージも使いながら伝えようとする度胸がついたと感じた
② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点
難しい話題の時に単語が分からずに会話が止まることがあったので知っている単語でどうにか伝えようとする努力が足りなかったと思った。
③ 語学研修の感想
完璧な発音や文法が必要だと思い、緊張して参加したが英語は学問ではなくコミュニケーションツールであるので表情や身振り手振りで伝わることも多いので、とにかく思いついた単語を口に出してみることが重要だと感じた。
④ 後輩へのアドバイス
衣料品店やアクセサリーショップの店員の方々は丁寧な英語での接客をしてくれるので色々なお店でおすすめを聞くなどするといい練習になると思います。
⑤ 研修中の写真 (各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



有名なクロワッサン店



無料展望デッキからの景色

このアンケートはＨＰ上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

夏季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	３週間
ＹＮＵでの所属学部、学年 (語学研修時)	経営学部４年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

今回の語学研修を通じて、特にリスニング力とスピーキング力の向上を実感しました。授業だけでなく、ホームステイ先での会話や現地での日常生活など、英語を実際に使う機会が多く、実践的な英語力を伸ばすことができました。また、研修期間中はライティングに重点を置いた授業が行われていたため、アカデミックライティングの基本的な構成や表現方法についても学ぶことができました。こうした経験を通じて自身の英語力の成長を感じるとともに、今後の英語学習に対する意欲も一層高まりました。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

授業では、積極的に発言し、自分から参加することを心がけました。特に、日本とオーストラリアの文化や生活習慣を比較したり、他国からの留学生とお互いの出身地について話したりする中で、さまざまな価値観に触れることができました。また、こうした交流を通じて交友関係を深められたこともよかった点だと感じています。一方で、慣れない海外生活による疲れがたまり、１日４時間の授業を通して集中力を保つことが難しい日もありました。限られた研修期間をより充実したものにするためにも、体調管理や生活リズムを整えることの大切さを感じました。

③ 語学研修の感想

今回の語学研修では、日本にいるだけではできない経験を数多くすることができました。普段は大学の授業や課題、部活動、アルバイトなどに追われる毎日ですが、この３週間は、これまで学んできた英語を実際に使いながら、現地での生活を思い切り楽しむことに集中でき、自分にとって本当に充実した時間でした。また、日本では大学のフィギュアスケート部に所属しているため、現地にもスケート靴を持参してリンクに通い、スケートを通じて同年代の友人を作ることもできました。授業後や週末には自由な時間も多く、観光や現地での交流をゆっくり楽しめたことも印象に残っています。さらに、ホームステイ先では生活面でのサポートだけでなく、やってみたいことを相談すると親身になってアドバイスをしてもらえたため、安心してさまざまなことに挑戦できました。英語を学ぶだけでなく、人との出会いや新しい経験に恵まれた、忘れられない３週間になりました。

④ 後輩へのアドバイス

語学研修では、英語の勉強だけでなく現地でしかできない経験を楽しんでください！間違いを恐れずに自分からコミュニケーションを取ることで交流の幅も広がります。私自身、趣味のスケートを通じて現地の友人ができ、共通の好きなことがあれば言葉や文化の違いを越えて仲良くなれることを実感

しました。また授業後や週末には自由な時間も多いため、事前にやってみたいことを考えておくのがおすすめです。限られた期間だからこそ、勉強も遊びも全力で楽しんでほしいです！
⑤ 研修中の写真 (各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)

このアンケートはＨＰ上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

夏季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	３週間
ＹＮＵでの所属学部、学年 (語学研修時)	経営学部４年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

今回の語学研修を通じて、特にリスニング力とスピーキング力の向上を実感しました。授業だけでなく、ホームステイ先での会話や現地での日常生活など、英語を実際に使う機会が多く、実践的な英語力を伸ばすことができました。また、研修期間中はライティングに重点を置いた授業が行われていたため、アカデミックライティングの基本的な構成や表現方法についても学ぶことができました。こうした経験を通じて自身の英語力の成長を感じるとともに、今後の英語学習に対する意欲も一層高まりました。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

授業では、積極的に発言し、自分から参加することを心がけました。特に、日本とオーストラリアの文化や生活習慣を比較したり、他国からの留学生とお互いの出身地について話したりする中で、さまざまな価値観に触れることができました。また、こうした交流を通じて交友関係を深められたこともよかった点だと感じています。一方で、慣れない海外生活による疲れがたまり、１日４時間の授業を通して集中力を保つことが難しい日もありました。限られた研修期間をより充実したものにするためにも、体調管理や生活リズムを整えることの大切さを感じました。

③ 語学研修の感想

今回の語学研修では、日本にいるだけではできない経験を数多くすることができました。普段は大学の授業や課題、部活動、アルバイトなどに追われる毎日ですが、この３週間は、これまで学んできた英語を実際に使いながら、現地での生活を思い切り楽しむことに集中でき、自分にとって本当に充実した時間でした。また、日本では大学のフィギュアスケート部に所属しているため、現地にもスケート靴を持参してリンクに通い、スケートを通じて同年代の友人を作ることもできました。授業後や週末には自由な時間も多く、観光や現地での交流をゆっくり楽しめたことも印象に残っています。さらに、ホームステイ先では生活面でのサポートだけでなく、やってみたいことを相談すると親身になってアドバイスをしてもらえたため、安心してさまざまなことに挑戦できました。英語を学ぶだけでなく、人との出会いや新しい経験に恵まれた、忘れられない３週間になりました。

④ 後輩へのアドバイス

語学研修では、英語の勉強だけでなく現地でしかできない経験を楽しんでください！間違いを恐れずに自分からコミュニケーションを取ることで交流の幅も広がります。私自身、趣味のスケートを通じて現地の友人ができ、共通の好きなことがあれば言葉や文化の違いを越えて仲良くなれることを実感

しました。また授業後や週末には自由な時間も多いため、事前にやってみたいことを考えておくのがおすすめです。限られた期間だからこそ、勉強も遊びも全力で楽しんでほしいです！
⑤ 研修中の写真 (各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)


BRISBANE



このアンケートはＨＰ上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

夏季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	三週間
ＹＮＵでの所属学部、学年 (語学研修時)	教育学部２年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

研修前後のアイエルツでは、リーディングが 1.0、リスニングが 1.0、スピーキングが 0.5 あがり、overall は 5.0 から 5.5 になりました。研修前は、受験のための英語しか学んでいなかったので、日常的な会話には強い苦手意識がありましたが、ホームステイ先や授業内での英会話を通して、その意識は完全に払拭されました。３週間なので英語力がびっくりするほど飛躍的に伸びたというわけではないですが、個人的には満足のいく成果です。自信がなく控えめになっていた部分がなくなり、本当の英語力が見えてきたことや、英語学習のモチベーションが上がったこともよかった点だと思います。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

複数人での英会話やディスカッションが多かったです。様々な国から集まっていたため、その国のイントネーションを聞けてよかったと思います。別のクラスのところへ行き交流する機会も多かったため、多くの人と英会話の練習をすることができました。一番の反省点は、初日にネイサンキャンパスという別キャンパスに行ってしまったことです。到着してから間違いに気づき、ウーバーを使いましたが１時間も遅れてしまいました。完全に私の準備不足で、事前資料を読み込めていなかったことが原因です。緊急時に使えるように、あらかじめウーバーをダウンロードしておくといいかもしれないです。

③ 語学研修の感想

ホームステイ先の思い出がとても印象に残っています。３人の韓国人と、１人の日本人がルームメイトでした。毎晩、それぞれがご当地フルーツやお菓子などを買って帰り、その日の出来事やお互いの国の話などをして盛り上がりました。韓国語も少し教わりました。通常のコミュニケーションには英語を使ったので、そこでとても鍛えられたと感じています。時間が取れたときには何度か韓国人と小旅行をしました。一番の思い出は、電車でサーファーズ・パラダイスまで行き、スクールでサーフィンを教えてもらったことです。私も、韓国人ルームメイトも、３週間という短い時間でしたが、お別れの際はとても名残り惜しく、出発日の朝はベッドの中で泣いてしまうほどでした。彼らの帰国後に、韓国を案内をしてもらう約束をしたので、楽しみです。
また、私は洋楽が好きで、Nirvana やガンズ、AC/DC などのバンドｔシャツを着ていたのですが、それを見た町の人や先生から何度か声をかけてもらえることがあり、嬉しかったです。

④ 後輩へのアドバイス

ホストファミリーやルームメイトとの交流もぜひ楽しんでほしいと思います。水不足が深刻なので、シャワーを短時間で浴びる練習をしておくといいと思います。また、早寝早起きのライフスタイルのため、渡航数日前から体を慣れさせておくと楽かもしれません。



ハロウィンは本気ムード



実家のような安心感



オーストラリアのフルーツは安くて美味しかったので最高でした



星空はきれいでした



公園でクラスメイトとサッカーをしていたら、どんどん現地民が集まってきました。最終的には地元の小学生や大学生、誰かの犬まで！スポーツは国境を超えます。



あの噂のベジマイト！ホストマザーが作ってくれました！